



9月にオープンした「大館曲げわっぱ体験工房」では、製作工程を楽しんで体験することができます。(開館は9時～17時、火・水・祝日休み、予約☎42-7502)



ハチ公プラザ内の休憩スペースは、おしゃべりをしてくつろぐことが出来る場所です。お茶の無料サービスもありました。

みんなでハチ公通りを盛り上げましょう

購買が中心だった商店街には、体験コーナーや休憩スペースも設けられ、気軽に立ち寄れる雰囲気が感じられました。

おおまちハチ公通りの将来を案じていましたが、若い世代の皆さんが先頭に立ち、素晴らしい発想と行動力でまちを元気にしようとする意気込みを聞くことが出来、ホッとしました。

平成23年には大町住宅が建て替えられ、まちなみも大きく変わりそうです。

今、まちを元気にしようと盛んにイベントが行われていますが、皆さんも、家族や友人などと一緒に来て盛り上げましょうよ。子どもやお年寄りが、ちょっと休んで交流出来る場所もありますよ。

おおまちハチ公通りが元気になる日は始まっていたんです。再生を進めて元気になっていくまちの姿を、ぜひ見てください。



畠山 トシさん
(旭ヶ丘)

大町を活性化させようと、農業団体の婦人部が百円均一の店を出すことになって、私も家で採れた野菜を持ってきてるのよ。午前中は、銀行に来るかたや生鮮食品を買い求めるかたなどで人通りは多いけど、午後になると少なくなるねえ。昔は、ここ(百貨店跡)にたくさんの買い物客が訪れて、とってもにぎやかだった

たよねー。稲刈りが終わると、お父さん(ご主人)が「街さ買い物に行くぞ」って、一緒に大町に来たもんですよ。当時は、交差点角にレコードを売っている電器屋さんがあって、朝早くから流行の歌が流れていたのが懐かしく思い出されるね。あのころにもう一遍戻りたいけど(笑)、そのためにも街がにぎわいを取り戻して欲しいな。85歳、まだまだ頑張ってる大町に人が集まるようにお手伝いしたいとな。



毎週火・金 8時30分～12時30分。
新鮮な野菜を販売しています

にぎわいを



丹後 タカさん
(松木2区)

たくさんさんのイベントで集客に期待——買い物客にインタビュー——

以前、近くにあった銀行に勤めていたので、よく買い物に来てました。今でもなるべく足を運んで、薬などを買っていくようにしてるんです。もちろん、ハチ公スタンプも集めて活用してますよ。最近、友人と一緒に来ても食事が出るお店が少なくなりましたし、シャッターが閉まっている店も多くて、ちょっと寂しい

気がします。そんな中でも、皆さんの取り組みでイベントがたくさん行われてますし、歩行者天国にもっといろんなお店が出れば、もっと人が集まって来ると思うんです。もちろん私も来ますしね。昭和31年の大火で、何も無くなった大町商店街を覚えていますが、よくこれだけ復興したなって思います。もう一度にぎわう大町が見たいし、そうやって欲しいと思います。